



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』
1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』
1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

◎本日の例会
9月12日／第527回例会

□卓話 「ドームあれこれ」

(株)東京ドーム取締役社長
東京本郷ロータリークラブ会員

林 有厚氏

◎先週報告
9月5日／第526回例会

□雑誌委員会報告 (青野委員) 「ロータリーの友」9月号読みどころ紹介

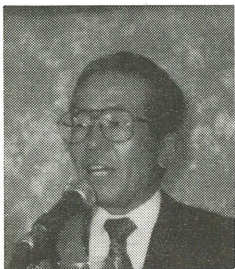
- ①グラスゴーより心をこめて'97年国際大会略報 (横24頁) / ロータリークラブとライオンズクラブが共同宣言をしました。
- ②100万ドルの寄付者 (横45頁) / 東京南RC元会長 高山成雄氏がR財団に100万ドル寄付されました。

□慶事披露 ●お誕生日祝／村山公士君 (9月2日)

□出席報告 ●会員71名・出席50名・欠席21名 (出席規定免除者1名) ビジター (1名) / 野口 忠氏 (東京町田)

□卓話 イニシエーションスピーチ「遊びのこと、仕事のこと」

当クラブ会員 富士ゼロックス(株)常勤監査役
開発英基君



開発英基君

今日はイニシエーション スピーチですので、今までの生活や仕事を通じて、私自身のことを率直にお話してみたいと思います。

私のロータリーとの出会いは、米国オクラホマ州スティルウォーターR, C, でスピーチをした時で、バナーを頂きました。又、アメリカの幾つかの地方都市の名誉市民の称号を持っているのも、ちょっと珍しいのではないのでしょうか。

スポーツは何でも好きですが、夫婦でスキューバダイビングを時折り楽しんだりします。海の中は、様々な魚やその他の生物が共存する地球上最後の楽園で、本当に心が安まります。

自分のライフワークとしての趣味は、バッハを中心とした教会音楽と云うことになりましょうか。小さい頃、親父の蓄音機で聞いたトッカータとフーガ二短調が、バッハとの出会いでした。学生の頃は渋谷の恋文横丁にあった名曲喫茶に入り浸ったりもしました。

複写という作業は、カーボン紙やガリ版印刷の時代から較べると随分楽になりました。普通紙に複写出来る様になって、情報文化は爆発的成長拡大しました。今やデジタル化、カラー化、ネットワーク化が急速に進みつつあります。単なるコピーと云うより、その紙の上の知識・情報・伝播を通じて、人類の新たな知識創造に役立てていくことが、任務と考えております。ご清聴ありがとうございました。



9月5日 10件 31,000円
97～98年度累計 463,432円
多額のご寄付を有難うございます。
(敬称略・順不同)

清原元輔／皆様長い間御無沙汰致しました。クラブからの御見舞、また温かいお心に感謝申し上げます。ありがとうございました。開発さんイニシエーションスピーチ楽しみます。村山公士／お誕生日ありがとうございます。ゴゴー (55才) で頑張りたいと思います。高須康有／先日の火曜会ではスピーカーとして宮本さんお世話になりました。又多くのご参加に深く感謝致します。宮武保義／開発さん今日のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。吉岡琢磨／開発さんイニシエーションスピーチの日にニコニコご苦労様。お話し楽しみにしています。杉山好一郎／久しぶりのロータリーです。宮本正祥／高須さん、斎藤さん写真ありがとう。伊部和夫／佐藤さん斎藤さん高須さん写真ありがとうございました。荒木昭文／吉岡さん相澤さん写真ありがとうございました。開発英基／当クラブへの紹介者、清原さんのお元氣なご様子うれしく思います。

◎お知らせ

●会員勤務地変更／柴藤清三郎君 ((株)イセトール副会長)

(新勤務地) 京都市左京区梅津高畝町 44 TEL 075-861-1525

(新住所) 京都市上京区今出川通室町西入堀出市町 307-2 TEL 075-414-6369

●1998年用「ロータリー・ダイアリー」

頒価1部1,000円 (税・送料別) お申し込みは10月3日までに事務局へお願い致します。

●「ロータリーの友」英語版 刊行予定第47号誌は97年11月、第48号誌は98年4月

1口分 (年間2冊1,000円 (税別・国内送料込)) お申し込みは事務局へお願い致します。

◎次週予告

9月19日／第528回例会

□第3回クラブセミナー 「地域社会調査活動の中間報告」

当クラブ会員 96-97年度地域社会調査委員長 渡邊 治君

「ロータリーの友」「ガバナー月信」アンケート集計結果 雑誌委員長 川 鍋 二 朗

先般、地区からの要請に基づき表記雑誌について、例会場にて聞き取りアンケートを実施したところ49名の会員（回答率70%）からご回答を頂きました。（集計結果は地区へ報告致しました。）

	「ロータリーの友」	「ガバナー月信」
読む頻度—殆ど毎回必ず	28名 (57.1%)	22名 (44.9%)
半分程度	17名 (34.9%)	17名 (34.7%)
ごくたまに	4名 (8.0%)	10名 (20.4%)
全く読まない	0名 (—)	0名 (—)
読み方—熟読	3名 (6.1%)	3名 (6.1%)
関心有る部分の熟読	31名 (63.3%)	36名 (73.5%)
パラパラと流し読み	15名 (30.6%)	10名 (20.4%)

一般的によく読む1/3、一応（半分程度）読む1/3、あまり読まない1/3、と言われている比率から見ると、当クラブの状態は頻度的にはかなり良い状態であり、読み方としても平均レベルと思われます。又1989年3月の当クラブのアンケート結果（同年4月7日号掲載、回答者40名回答率80%）と比較すると頻度的にはほとんど変化はなく、読み方としては関心のある部分の熟読者を含め、熟読者の比率が当時35%から見ると10%向上しております。

なお同時に頂いたご意見は次の通りでした。

- 「ロータリーの友」へのご意見 （ ）内は人数（重複回答）
- ロータリーの歴史等の記事をもっと多く（1）
 - もう少し一般的な話題内容を増やしては（1）
 - 個人の投稿には興味あるものも多く、本音が出ていて感動することもあるがそれ以外は建前論であるので流し読みしかしない。（1）
 - タイトルによって関心度をはかる為、「ロータリーの友」の編集に当っては魅力あるタイトルをつけて欲しい。（1）
 - 「友愛の広場」の多様な意見、識見が参考になります。（2）
 - 内容が多くなることはしかたがないが、それにしても中身が多すぎる様に思う。（1）
 - 「Speech」は読み応えがある。（1）
 - ロータリー活動上参考になる。（2）
 - 特になし。（42）

- 「ガバナー月信」へのご意見
- サイズが大すぎて保存に不便。（2）
 - 活字も大きく、読みやすく非常に改善されて良いと思う。（8）
 - 体裁についてはスマートの印象で字も大きく読みやすい感じがする。（1）
 - 前年度迄の最終ページに会員数、出席率が掲載されていたが、出席率は不要であるが会員数の状況は継続すべきではないか。（1）
[※9月号より掲載されております]
 - 方針、考え方などもっと簡略にわかりやすく。（2）
 - 特になし。（37）

アンケート結果は以上の通りでした。調査活動をして頂いた委員、並びにご回答を頂いた会員の皆様に感謝申し上げます。今後は読んで頂く頻度を保ちながら、更に読み方としても全体を熟読して頂ける様に当委員会としても努力していきたいと考えております。

◎地区クラブ雑誌委員長会議に出席して クラブ奉仕委員長 山下 忠 治

8月28日（木）、新高輪プリンスホテルで開催された第2750地区各クラブ雑誌広報委員長会議の内容を要約して報告いたします。
岩井ガバナー：「ガバナー月信」はクラブ会長と幹事にガバナーの活動を知ってもらうための情報誌である。しかし、地区内の情報を編集するのが精一杯で外部の情報までは手が回らないのが現状である。
森ロータリーの友副委員長：「友」8月号に掲載されている山口県岩国中央RC保田 浩氏の「ロータリーよ、原点に返ろう」（タテ組12ページ）は注目すべき文章である。これこそ本当のロータリーの姿である。

次に各クラブを代表して6つのクラブから活動事例の報告がありましたが、そのうち幾つかを紹介いたします。
中央RC：◎会員数は130名から200名に増強し、純増70名を達成した。◎例会で「友」の重要な記事を紹介し熟読をお願いしているが効果は無い。◎会員はタテ組のページに興味がある。◎新入会員には「友」はロータリー情報の宝庫であるとして指導している。
◎「月信」は、ほとんどの会員が読んでいない。しかし、A4版となり文字も大きく読み易くなったので、これからは読まれるようになるのではないかと。
蒲田RC：◎「ロータリーの原点とは何か」をテーマにして「友」及び「月信」から記事を抜粋して週報に掲載している。
世田谷南RC：◎地域の病院の待合室に「友」を置かせてもらうのも広報の一つの方法ではないか。◎読者の気を惹くような見出しが必要。
武蔵府中RC：◎当クラブ事務局内にロータリー小文庫を設ける予定である。

◎97年9月定例理事会議事録

- と き 97年9月5日（金）例会後 13:40～15:00
ところ 東京全日空ホテル 1F雲雀の間
出席者 武下、伊部、宮武、関、高須、吉田、山下、梶内、吉岡、河原、田辺、渡部（順不同・敬称略）
- 決議事項
1. 新会員候補者1名の入会を承認。
 2. ガバナー公式訪問・第3回クラブ協議会（10/3）のテーマ「職業奉仕からみた企業倫理の現状」を承認。
 3. 社会福祉法人港区社会協議会ボランティアセンター10周年事業への協力の件
 - ①記念誌費用として10万円を社会奉仕委員会費より寄付することを承認。
 - ②その他各種記念事業への参加を承認。
 4. バギオ基金・評議員推薦の件
 5. 忘年家族会（12/12）①出席者（友納あけみ氏／シャンソン歌手）
②チャリティ・バザーの開催（社会奉仕委員会担当）を承認。
 6. 親睦旅行（11/9、10）「裏磐梯会津方面のバス旅行」を承認。
 7. 新会員・圓谷正和君のカウンセラーに吉田用親会員を承認。

報告事項

1. 幹事報告／清原元輔君：出席免除規定解除（97. 8. 29）
2. クラブ奉仕委員会
 - ①雑誌委員会／「ロータリーの友」「ガバナー月信」関心度調査結果報告
 - ②プログラム委員会／10月以降卓話予定
3. 国際奉仕委員会／R財団奨学生・JASON FERGUSON君が来日。

東京新南ロータリークラブ

会長：武下 朗 副会長：山下忠治 幹事：渡部一元
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004
例会日●毎週金曜日 12時30分
例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 秀基、
田中 武、小杉 真史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士
(編集担当順)